

マスク着用の基本的な考え方

- 屋外ではマスクの着用は必要ない。ただし、人との距離がなく、かつ、会話をする場合には、マスクの着用を推奨する。
- 屋内ではマスクの着用を推奨する。ただし、人との距離があり、かつ、会話をほとんどしない場合は、着用の必要はない。

マスク着用の基本的な考え方		屋外		屋内	
会話をを行う	会話をほとんど行わない	身体的距離を確保できる (2m以上を目安)	身体的距離を確保できない	身体的距離を確保できる (2m以上を目安)	身体的距離を確保できない
					
					

【留意事項】○ 夏場については、熱中症防止の観点から、屋外の「着用の必要はない」場面で、マスクを外すことを推奨。また、体育の授業、運動部活動の活動中、登下校時は、熱中症対策を優先し、マスクを外すよう指導。

○ お年寄りと会うときや病院に行く時などハイリスク者と接する場合にはマスクを着用する。

小学校就学前の幼児の取扱い

- 2歳未満(乳幼児)は、引き続き、マスク着用は奨めない。
- 2歳以上児については、保育所等では、個々の発達の状況や体調等を踏まえる必要があることから、他者との身体的距離に関わらず、マスク着用を一律には求めない。なお、施設内に感染者が生じている場合等において、可能な範囲で、マスクの着用を求めるることは考えられる。

学校行事でのマスク着用の取扱いについて(例示)

屋外の活動

運動会、体育祭など

- 屋外ではマスクの着用は必要ない。ただし、次の場合においては、マスクを着用する。
 - ・ 競技前の整列や順番待ちなどの際に、身体的距離が取れず、かつ、会話をする場合にはマスクを着用する。
 - ・ クラスの応援の際に、身体的距離が取れず、かつ、声を出す場合にはマスクを着用する。
 - ・ チームで作戦や戦術等の話し合いの際に、身体的距離が取れない場合にはマスクを着用する。
- ※ 雨天などで屋内で実施する際は、運動の場面を除き、基本的にはマスクを着用する。
- ※ 身体的距離や会話の状況に応じて、児童生徒を指導する。

屋内の活動

学校祭、文化祭など

- 屋内ではマスクの着用を推奨する。ただし、次の場合においては、マスクの着用は必要ない。
 - ・ 準備や後片付けの際に、人との距離を取り、会話をしない場合には、マスクの着用は必要ない。
 - ・ クラス展示などでは、入場制限を行うなど、人との距離を取り、会話をしない場合には、マスクの着用は必要ない。
 - ・ ダンスなどのパフォーマンスの練習をする場合には、マスクの着用は必要ない。ただし、話し合いの場面や教え合う場面ではマスクを着用する。
- 食事の際は、黙食を徹底する。(会話をする場合には、マスクを着用する。)



【注意】 夏季において、マスクの着用が不要な場面とされている、体育の授業、運動部活動の活動中、登下校時においては、特に熱中症のリスクが高いことが想定されるため、熱中症対策を優先し、児童生徒に対してマスクを外すよう指導すること。その際には、できるだけ距離を空ける、近距離での会話を控えるといった対応をとること。

社会教育施設でのマスク着用の取扱いについて(例示)

美術館
・
博物館

屋内

- 作品の鑑賞中などに、他の観客との身体的距離を確保できる場合には、マスクの着用は必要ない。
 - お連れの方などと会話を行う場合には、マスクの着用を推奨する。
- ※ このような場面では、職員が声をかけさせていただく場合があります。

図書館

屋内

- 読書の際に、他の人との身体的距離を確保できる場合には、マスクの着用は必要ない。
 - カウンターでの順番待ちなどの際に、他の人との身体的距離が確保できない場合には、マスクの着用を推奨する。
 - 多目的室等での会話や、職員に本の問合せ等を行う場合には、マスクの着用を推奨する。
 - 飲食スペースでの飲食の際は、黙食を徹底する。(会話をする場合には、マスクを着用する。)
- ※ このような場面では、職員が声をかけさせていただく場合があります。

ネイパル

屋内
屋外

- 屋内で、他の利用者との身体的距離を確保できる場合には、マスクの着用は必要ない。ただし、他の利用者や団体と同じ場所で活動する場合は、マスクの着用を推奨する。
- 屋外で、ウォークラリーや集団遊びなどを行う際に、他の人との身体的距離を確保できる場合には、マスクの着用は必要ない。ただし、集まって会話をする場合は、マスクの着用を推奨する。
- 食事(野外炊飯を含む)の用意や、片付けをする場合、トイレや手洗い場などの共用スペースを使用する場合には、マスクの着用を推奨する。
- 飲食の際は、黙食を徹底する。(会話をする場合には、マスクを着用する。)

※ このような場面では、職員が声をかけさせていただく場合があります。

